

2010-11年度 国際ロータリーテーマ



地域を育み、大地をつなぐ

会 長 岡島達雄
副会長 中武泰一郎
幹 事 武末喜久治
例会日 毎週木曜日 12:30～
例会場 ホテル泉屋 2F
事務所 宮崎県児湯郡高鍋町大字北高鍋1368-4
ホテル泉屋内 TEL/FAX 0983-21-1636

第1690回 平成23年4月28日プログラム

- | | |
|---------------|------------|
| 1. 点 鐘 | 7. BOX 披露 |
| 2. ロータリーソング | 8. 各委員会報告 |
| それでこそロータリー | 9. 外部卓話 |
| 3. ビジター・ゲスト紹介 | 10. 次週例会案内 |
| 4. 会長の時間 | 11. 点 鐘 |
| 5. 幹事報告 | |
| 6. 出席報告 | |

2730地区ガバナー 伊藤 学而
中部分区ガバナー補佐 岩切 昇

2730地区テーマ

クラブを活性化し、地域と時代の要請に応えよう

高鍋ロータリークラブテーマ

品位のある楽しいクラブを実現し、社会の要求にこたえよう

4月の月間テーマ

ロータリー雑誌月間

本日の例会案内

- ・外部卓話—高鍋警察署長 中原淳一様
- ・100万ドル

次週 5月5日(木)は祝日の為、休会です。

次週の例会案内; 5月12日(木)1691回例会

- ・外部卓話—黒木一明様
- ・米山ランチ
- ・月初めのセレモニー
- ・終了後理事会

第1689回 例会内容

■会長の時間

防災工学

地震、台風、火事などの外乱に対し人や建物や町をどのように設計・建設・維持管理するか、というのが防災工学である。

東日本大震災にあたってこの根本が問われている。現存する多くの構造物が建てられた数10年ほど前の基本的な考え方について述べよう。

まずは外力の評価である。地震を例にとって見よう。対象となるのは、大地震である。ではどの程度の、ということになるが、30年に一回来る程度(これを再来年数30年という)の地震なのか、今回のような再来年数1000年のような大きな地震を対象とするのか。再来年数1000年の地震に耐える構造物なら、再来年数30年程度の地震が30回以上来ても無償であろう。しかし再来年数1000年の地震に耐えられる構造物のコストは、30年のその数倍から数10倍かかるであろう。またその構造物の用途が、橋梁なのか、工場か、事務所か住宅かによって考えるべき再来年数は異なるともいえる。

一方、わが国の建築物の平均実耐用年数は、用途・構造にかかわらず、30年前後である。30年ほどしか使用しない建築物に再来年数千年の構造物をあてるものか。

会長 岡島達雄君



建築物について建設時に耐用年数を決めているのは、使用期間の定かな博覧会建築、時代の変化に大きく影響を受ける商建築くらいであろう。皮肉にも原発だけは30年と決めていた。従って30年耐えるための設計・施工・維持管理をしてきたのであるが、稼働中に40年を超えても使えるとして当初の耐用年数を延長することにしたのである。

もう一つは、我々の寿命との関係もある。また世代という考え方もある。この期間に構造物が地震で決定的に破壊しない確率をどう定めるか。一世代30年の間に得られる収入とのバランスもある。

日本の建築は、以上のようなことを考えて建設されてきた。今後は、国民がこの原則を決める時代になるのだろうか。

■幹事報告

会長エレクト 中武泰一郎君

<文書案内>

*5月のロータリーレート

1ドル=82円

*長峰ガバナーエレクト事務所より委員会組織(CLP)についてのアンケート

*国際ロータリー2730地区

広報番組「Humanity in Motion」—地球の誇りが世界を救う—テレビ放送のお知らせ

*佐土原RCより例会場移転のお知らせ・5月の例会案内
5月11日より 石崎の杜「鯨館(かんげいかん)」



◆出席報告

出席委員長 函師義孝君

出席状況

会 員 数	40名
出席会員数	33名
ホーム出席率	76.92%
前々回修正出席率	94.87%



田村智英パストガバナー・岩切昇ガバナー補佐

■雑誌月間卓話

広報・雑誌・IT委員長 日高 茂君



1. 高鍋ロータリークラブのホームページについて、～2009年度と2009～2010年度までの搭載状況や経費、2011～2012年度からの新しいホームページについての内容や契約時期、ブログ記事の提供依頼。
2. 通信回線は電気通信速度と容量でナロバンドとブロードバンドに区分して、如何にブロードバンドが使いやすいか、またブロードバンドにも種類があり光回線（HTTP）は通常100Mbpsが、高鍋では大量ダウンロードや資料の送受信やセキュリティも優れている200Mbpsが利用可能となったこと。
3. 宮崎県内のFTTH（自営の木城町、椎葉村、高千穂町、日之影町）、ADSLの利用地図を色分けして説明、なお児湯郡では都農町、川南町、新富町が光回線は利用できないこと。
4. 同グループプロバイダーでの光電話、Skypeはインターネットでビデオ電話の便利な利用方法。等についてパワーポイントで概略を説明。

2011-2012年度の為の地区協議会案内

日時 平成23年5月8日（日）

8:00 ホテル泉屋集合・出発

（明倫観光バス利用）

9:00～ 登録

10:00 点鐘

15:30 閉会

場所 都城市総合文化ホール(MJホール)

南九州大学 都城キャンパス

登録者 (12名)

中武泰一郎君、藤本範行君

函師義孝君、尾崎敏弘君、黒木敏之君

日高茂君、田中晴敏君、岡島達雄君

茂木晃君、井上博功君、

岩切洋君、関正夫君

5月の例会案内

プログラム委員会

5月5日（木） 祝日休会

5月12日（木） 米山ランチ

月初めのセレモニー

外部卓話—黒木—明様（写真家）

例会終了後理事会

5月19日（木） 血圧測定

地区協議会報告

例会終了後プログラム委員会

5月26日（木） 100万ドル

内部卓話—橋口君・武末君

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1、真実かどうか

2、みんなに公平か

3、好意と友情を深めるか

4、みんなのためになるかどうか